

平成30年2月15日

総務部防災課

平成29年度冬の避難所総合訓練の実施結果について

1 実施日時等

- (1) 日時 平成30年1月28日(日) 午前10時から12時まで
- (2) 場所
第八中学校 校舎及び体育館
- (3) 参加者 193名
 - ① 区民防災組織 32名
第八中学校避難所運営協議会役員(32名)
 - ② 区民(体験型訓練参加) 73名
 - ③ 学校職員・PTA 4名
 - ④ 防災関係機関等(医師会・薬剤師会・歯科医師会・消防署・消防団・警察署
・手話会・アマチュア無線・日本郵便 48名
 - ⑤ 区職員(災害対策本部員含む) 36名

2 訓練テーマ

訓練テーマは「冬の寒さ対策」とし、以下の訓練を行った。

- (1) 寒さ対策コーナー
避難所における寒さ対策を題材に、東京防災を活用し、新聞紙等の日用品や備蓄物資
でできる寒さ対策の紹介を行った。
- (2) 暗所体験(灯りの確保訓練)
災害時に電気が止まった際の暗さを体験し、備蓄用の懐中電灯を用いて灯りの確保の
大切さを周知した。
また、投光器を用いて、活用方法等について周知した。
- (3) 感染症予防・健康管理対策訓練
避難所における感染症予防・健康管理対策に焦点を当て、受付での感染症罹患者を別
室に案内する訓練を行った。
また、避難者を受入れてから、避難所内で発生する可能性のある感染症対策及び健康
管理対策について、想定事例を用いて対応を検討する訓練を区保健師等の協力の下、
行った。
- (4) 臨時災害FM放送局試験放送
平成30年4月以降に開局予定の臨時災害FM放送局の試験放送を行い、実災害時の
運用方法の確認及び周知を行った。

3 訓練内容

(1) 避難所運営訓練

学校施設を使い、多数の避難者を受け入れる準備をするとともに、地域の特性に応じた訓練を企画し、第八中学校避難所運営協議会員を中心として実施した。

① 本部室

- ・避難所本部開設
- ・無線通信訓練
- ・安全点検
- ・被害状況把握訓練
- ・HUG(避難所運営ゲーム)を活用した図上訓練
- ・感染症予防・健康管理対策訓練

② 総務情報

- ・避難者受付(一次受付)
- ・避難者名簿作成
- ・情報の集約、把握、掲示
- ・災害特設公衆電話設置訓練

③ 避難者援護

- ・寒さ対策コーナー
- ・校内の安全点検
- ・居住スペース設営訓練
- ・避難者相談コーナー
- ・プライベートスペースの確保
- ・暗所体験(灯りの確保訓練)

④ 救護衛生

- ・医療救護所設営訓練 三師会と連携した訓練
- ・トリアージ補助訓練
- ・感染症予防・健康管理対策訓練
- ・応急手当
- ・トイレ設営訓練 マンホール型トイレ・簡易トイレ

⑥ 給食物資

- ・炊き出し訓練 シチュー・クラッカーの配付
- ・備蓄倉庫管理
- ・給水訓練 応急給水資器材

(2) 体験型訓練

発災時に想定される状況の初期対応を体験した。

① 消火訓練 消火器

② 煙体験

③ 防災体験ツアー

④ 応急救護訓練

A E D取扱い、心肺蘇生法

(3) 展示ブース

① 文京区役所（防災課）

② 本郷消防署

③ 駒込警察署

④ 日本郵便株式会社

⑤ 文京区アマチュア無線局災害非常通信連絡会